

総務部長 決 裁		物 品 修 理 要 求 書										調達要求 番 号		教修 47		科	項	防衛力基盤強化推進費					
																目	教育訓練費						
																目	備品修理費(教訓・雑役務費)						
要 求 欄												年 月 日				調 達 欄							
会 計 課					関係課 (室)	要 求 元					室 長		補 佐		係 長		係						
課長	室長	補佐	係長	係		分任物品 管理官	課長等	補佐	供用官	係													
分 類 番 号				品 名		規 格		単位	数 量	単 価	金 額	契約 方式	一 般 指 名 随 意	根 拠 法 令	会計法第29の3第 項 予決令第 条 第 項 第 号								
中	小	細	品																				
				薄膜作製装置 修理		仕様書のとおり												選 定 業 者			契 約 条 件		
明 細 説 明												予 定 価 格	総 額		算 出 の 基 礎								
													円										
分 類		防衛用品(防)			総 額			納期	年 月 日														
物品整理区分		消耗品						納入 場所	防衛大学校		調達説明 日 時		令和 年 月 日 時 分										
備考												入札日時	令和 年 月 日 時 分										
													課室名		応用物理学科			要求者氏名		濱 寄 容 丞		電話番号	

仕 様 書

		調達要求番号	教修 47
品 名	数 量	備 考	
薄膜作製装置 修理	1 式	PVR (Professional Vacuum Research) PLVD-260-LH×1 外 構成品 10 点	

1 総 則

本仕様書は、防衛大学応用物理学科で保有する薄膜作製装置の修理について適用する。

2 修理に関する要求

(1) 修理対象器材

本修理の対象器材及び設置場所は表 1 による。

表 1

品 名	数 量	型 式	設置場所
薄膜作製装置	1 式	PVR (Professional Vacuum Research) PLVD-260-LH×1 外 構成品 10 点	理工学 1 号館 1 3 6 B 号室

(2) 修理内容

薄膜作製装置の各所部品が経年劣化により十分な性能を得られないため、以下のとおり交換及びメンテナンスを行う。

ア 真空排気装置部のターボ分子ポンプの交換

イ パルスレーザー部のフラッシュランプ及び脱イオンフィルターの交換

ウ YAG レーザーのメンテナンス

エ 2- (2) -ア～ウを実施した後、器材の総合的な動作確認及び調整作業を行う。

(3) 交換部品

本修理の交換部品は表 2 による。

表 2

品名・規格	メーカー	数 量
ターボ分子ポンプ CF100 300L/M 磁気浮上用	Pfeiffer Vacuum	1
フラッシュランプ	VM-TIM	1
脱イオンフィルター	VM-TIM	1

別途、交換部品が発生した場合は、速やかに契約担当官と協議するものとする。

(4) 消耗品等

作業に必要な消耗品等は契約相手方が準備するものとする。

(5) 修理場所

防衛大学校理工学 1 号館 136B 号室

3 検 査

検査は、契約担当官等が定める監督及び検査実施要領により実施するものとする。

4 その他

- (1) 契約相手方は、作業終了後、速やかに作業報告書（様式適宜）2部を契約担当官等へ提出する。
- (2) 仕様書及び関係図書並びに作業内容を本役務の作業以外の目的で第三者に漏えいしないこと。また、作業で知り得た内容も同様とする。
- (3) 本仕様書に疑義が生じた場合は、契約担当官等と協議する。